

(別紙3)

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス カムカム			
○保護者評価実施期間	2026年6月23日		～	2026年7月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数)	26名
○従業者評価実施期間	2026年6月23日		～	2026年7月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 7月 7日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの特性やニーズを踏まえた支援や、個別支援計画に沿った支援について高い評価が得られている。	こどものペースや得意なことを大切にし、個々の状況に合わせて活動内容や関わり方を調整している。	今後もこどもの成長や変化を丁寧に捉え、できた経験や自信につながる支援を充実させる。
2	日頃の情報共有や支援内容の説明について高い評価が得られており、保護者と共通理解を持ちながら支援を進められている。	日々のやり取りを通して事業所での様子を伝え、ご家庭の状況や相談にも柔軟に対応することを意識している。	引き続き相談しやすい関係づくりを大切にし、必要に応じて面談や情報共有の機会を設ける。
3	安心して通所している、通所を楽しみにしている、事業所の支援に満足しているという項目で高い評価が得られている。	安心して過ごせる環境づくりと、こどもの興味や得意なことを生かした活動を大切にしている。	こどもの気持ちや自己選択を尊重しながら、楽しさと成長の両方につながる活動をさらに充実させる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもとの交流について「わからない」が多く、地域交流の機会や取組が保護者から見えにくい。	日常の支援を中心としており、地域との交流機会が限られていることや、取組内容の周知が十分でないことが考えられる。	こどもの特性や負担に配慮しながら、地域との関わりや社会参加につながる機会を検討し、取組内容も発信する。
2	家族向け研修や情報提供について回答が分かれており、研修会等を希望する意見もみられた。	個別の相談対応や日々の情報共有が中心となっており、家族向けの研修や情報提供を行う機会が限られている。	保護者のニーズを確認しながら、研修会や情報提供など、事業所に合った家族支援の方法を検討する。
3	情報発信や避難訓練、各種マニュアル等について「いいえ」「わからない」の回答があり、事業所の取組が十分に伝わっていない。	安全対策や訓練等を実施していても、その内容や実施状況を保護者へ伝える機会・方法が十分でないことが考えられる。	活動や安全面の取組を継続するとともに、お便り等を活用し、実施内容や自己評価結果を分かりやすく周知する。